



## 和賀川自然再生事業合同調査（魚類）

～再生したレキ河原で黒沢尻東小学校の生徒と魚類調査～

和賀川合流点付近で行われている自然再生事業（レキ河原再生事業）地において、自然再生事業に合わせ自然環境の変化を把握する為のモニタリング調査を継続して実施しています。

本合同調査は、自然再生事業を広く知っていただくため、地域住民及びNPO 団体（わが流域環境ネット）と連携し生物調査（魚類）を行うものです。

- 1) 実施校  
北上市立黒沢尻東小学校（生徒21名、保護者17名参加）
- 2) 実施日時  
10月13日（土） 9時10分～11時35分（和賀川合流点）
- 3) 実施場所  
北上川右支川和賀川合流点（別添地図を参照）
- 4) 集合場所  
北上市立黒沢尻東小学校 8時15分集合

### 和賀川自然再生事業とは

北上川・和賀川合流点の河原は昭和30年代まではレキ河原でした。近年は、レキ河原が消失し、陸地化した場所に外来種である「ハリエンジュ」が繁茂し、著しく樹林化が進んでいます。このことにより、河川環境の多様性が失われ、特に、レキ河原を生息場所としている鳥類、昆虫等や在来植物が減少しています。この事業では土砂掘削、外来種伐採により、かつてのレキ河原を再生し、多様な自然環境の保全、創出を行うものです。

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、奥州市政記者クラブ》

<問い合わせ先>

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所

〒020-0066 岩手県盛岡市上田四丁目2-2

建設専門官 フクダ 福田 オサム 修（携帯 080-2830-1978）

工務第一課 専門官 クドウ 工藤 マサル 勝（携帯 090-8250-1271）

代表 TEL 019-624-3281

工務第一課直通 TEL 019-624-7450




# 和賀川に棲む魚の観察会

～ 何種類の魚が観察されるかな？ ～



今回の観察会では、魚の調査を通じて、川の役割や、災害を減らすための各種取り組みと自然環境との調和について学びます。

			
オйкаワ	アブラハヤ	ウガイ	カマツカ
			
ニゴイ	ギバチ	ナマズ	ワカサギ
			和賀川に棲む 魚たち
ヤマメ	カジカ	トウヨシノボリ	

## ○調査日、時間

平成24年10月13日(土) 8:15~12:15分

## ○準備するもの

筆記用具、  
水筒(飲み物)、タオル、帽子、長靴

## ○注意点

- ・魚を強くにぎると死んでしまいます。捕まえた魚は、最後に川へ戻すため、やさしくふれること。
- ・川は非常に危険な一面をもっています。事故が起きないように先生の言うことをきちんときくこと。
- ・作業はみんなで協力しながら行うこと。



【連絡先】  
非特定営利活動法人  
わが流域環境ネット  
代表理事 小田島(おだしま)  
TEL・FAX:0197-64-7411